教職員表彰受賞者名簿

【幼稚園】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
1	1	刈谷市立 かりがね 幼児園	主任 保育 教諭	鈴木（すずき）　美佳（みか）	女	3	３年間福祉型児童発達支援センターでの主任経験で得た障害児保育の専門家としての力をいかんなく発揮している。現職では質の高い保育・支援を実践するだけでなく、子供の発達の捉え方や具体的な支援方法を熱心に伝達・指導している。自らの実践を通して後輩の育成に尽力する姿は職員の模範であり、地域の保育の質の向上への貢献度が極めて高いとの評価を得ている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
2	1	一宮市立 葉栗 小学校	教諭	浅井　美穂 （あさい　みほ）	女	2	謙虚で誠実な人柄から同僚の信頼が厚く、校務主任として協働性を重視しながら学校の環境改善や児童支援、教師への助言に尽力している。研究面では、一宮市の学習指導法・評価研究委員会委員を10年間、教科等指導員（理科）を３年間務めて初任者への師範授業を行うなど、市内の理科教育の向上と推進に大きく貢献している。
3	1	一宮市立 萩原 小学校	教諭	櫻井　純代 （さくらい　すみよ）	女	2	温和で向上心のある人柄で周囲から厚く信頼され、教務主任として誠実に学校の教育活動を牽引している。また、一宮市の学習指導法・評価研究委員や教科等指導員を歴任し、近年は市や県の特別支援教育に関する研修講師や研究集会助言者を務めるなど、特別支援教育の推進に大きく尽力している。
4	1	瀬戸市立 水南 小学校	教諭	水野　佳世 （みずの　かよ）	女	3	多様な児童の個性を尊重し、主体的に学ぶ楽しさを味わわせる活動は他の模範である。学級経営でも毅然かつ深い愛情で信頼を築き、持続可能な未来を拓く力を育む姿勢は、地域や保護者から絶大な信頼を得ている。学年主任としても明確な方針で若手を力強くリードし、学校全体の資質向上を牽引する姿は、愛知県が求める教員像を体現する存在として、まさに表彰に値する。
5	1	瀬戸市立 長根 小学校	教諭	森下　彩子 （もりした　あやこ）	女	1	創意工夫に富んだ教育活動を主体的に展開し、特に生活科においては児童の気付きや学びの深まりを重視した指導方法の研究を基に、実践を積み上げてきた。それにより得られた成果を、市内の研究発表会で発表した。また運営面でもその成果を活かして、研究会の充実に貢献している。
6	1	春日井市立 鷹来 小学校	教諭	小林　晋弥 （こばやし　しんや）	男	2	春日井市教務主任部会研究推進部長として市内の研究を牽引するとともに、自校経営の中核を担う。社会科のルーブリックを活用した師範授業で広く教職員の理解促進を図り、校内指導員として初任者育成に尽力した。生徒指導では児童や保護者の心情に寄り添う組織的対応を主導している。誠実な人柄と傾聴力で絶大な信頼を集めており、学校運営の要となっている。
7	1	春日井市立 北城 小学校	教諭	小林　健太 （こばやし　けんた）	男	2	校務主任として学校運営を牽引している。2022年度は春日井市教育研究員としてＪＡＥＴ大会で論文を発表、2024年度は国内研修員として道徳科のＩＣＴ活用を研究し道徳研究主任も務める。卓越した社会科の指導力で教員へ具体的な助言・指導を行うほか、不登校対応や若手教員の育成に尽力し、教育活動の質的向上に大きく貢献した。
8	1	春日井市立 丸田 小学校	教諭	西部　陽子 （にしぶ　ようこ）	女	2	校務主任として計画的な学校運営を牽引する。2026年度春日井市国内研修員として「チーム担任制」を意欲的に研究している。また、研究校での活動を通じ一人一台端末の活用に長け、自立的な学びの校内推進リーダーを務める。朗らかな人柄で若手の指導や相談に乗り、児童・保護者の信頼も厚く、教育活動の中心として大いに活躍している。
9	1	犬山市立 犬山南 小学校	教諭	山田　有希代 （やまだ　ゆきよ）	女	2	通常学級の担任や学年主任を歴任後、2022年度から特別支援学級のリーダーとして活躍した。2025年度と2026年度、犬山市特別支援教育連絡協議会の庶務を務めている。確固たる信念のもと、多様な児童一人一人に寄り添ったきめ細やかな支援・指導に尽力しており、その熱心で誠実な姿勢から校内外の教職員に厚く信頼されている。
10	1	江南市立 藤里 小学校	教諭	永田　裕一 （ながた　ゆういち）	男	1	児童の学習意欲を引き出す学級経営や授業づくりにＩＣＴ機器を積極的に活用して取り組み、2023年度の所属校の研究発表では研究同人として新しい提案を行った。研究発表後も研究に継続して取り組み、自ら実践したＩＣＴ活用方法等を多数提案している。2025年度には江南市教師力向上セミナーの講師を務めるなど、今後の活躍も期待できる存在である。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
11	1	小牧市立 北里 小学校	教諭	下條　枝里子（しもじょう　えりこ）	女	3	児童一人一人を大切にした丁寧な指導は、児童や保護者から絶大な信頼を得ている。学年・学級経営において、児童が主体的・協働的に学び活動するための環境作りと指導は、他の模範となっている。また、いじめ不登校担当として校内支援ルームの取組を市内の担当者会で報告し、小牧市全体のいじめ不登校対策の充実に貢献した。
12	1	稲沢市立 稲沢西 小学校	教諭	木村　和久（きむら　かずひさ）	男	1	文部科学省主催の2015年度子供の体力向上指導者養成研修に、県代表として参加した。研修後、県小・中学校体育実技指導者講習会の講師として、県内の教職員を対象に講習を行った。また、論文についても、県教育委員会主催の2022年度あいち教育賞に応募し、佳作に入賞した。
13	1	稲沢市立 片原一色 小学校	教諭	内田　令奈（うちだ　れな）	女	2	2022年度県総合教育センター教育研究リーダー養成研修を受け、国語科における研修成果をまとめ、高い評価を得た。稲沢市教科等指導員（国語）として稲沢市や校内で研修成果を還元し、教職員の資質向上に貢献をしている。真摯に話を聞く姿勢、高い情報収集能力、理解を得ながら指導をする力があり、周囲の教職員からの信頼が厚い。
14	1	岩倉市立 岩倉南 小学校	教諭	岩﨑　沙希（いわさき　さき）	女	2	温和で誠実な人柄で、常に周囲に対し謙虚に対応するため、誰からも信頼が厚い。2024年度から岩倉市通級指導教室担当者会の世話人として、新設された通級指導教室への巡回指導や市の教育支援センターとの日常的な情報共有などに努め、市全体の活動を牽引する司令塔として活躍し、特性をもつ児童の健やかな育成に尽力している。
15	1	豊明市立 舘 小学校	教諭	清水　進太郎（しみず　しんたろう）	男	2	児童生徒に寄り添った支援や指導を心がけ、生徒指導や生活指導に熱意をもって取り組む姿勢は、他の模範となっている。その成果を県主催の中堅教諭等資質向上研修（後期）で次世代のミドルリーダーを担う教職員に伝えた功績も大きい。また、市全体のＩＣＴ機器の運用について、将来を見据えた考えをもち、豊明市のＩＣＴ機器活用の礎を築いた。
16	1	清須市立 新川 小学校	養護教諭	境　志穂（さかい　しほ）	女	2	日常の保健室経営に加え、児童生徒の心身の健康保持・増進に献身的に取り組み、教職員との連携も的確で、学校保健活動の中心的役割を担っている。2023・2024年度には日本学校歯科医師会の研究委嘱において「生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業」で中心的役割を果たした。今年度は西春日井地区の養護教諭代表を務め、その専門性を校内外で発揮している。
17	1	北名古屋市立 師勝北 小学校	教諭	伊藤　真佐美（いとう　まさみ）	女	2	保健主事として学校保健委員会の運営を刷新し、保護者や地域と協働する「開かれた委員会」を実現するなど、本県が推進するコミュニティ・スクールの取組を牽引している。確かな教育観に基づき、健康管理や保健教育の充実、児童の体力向上に尽力する姿は他の模範である。長年の学年主任経験を活かした若手育成への貢献も大きい。
18	1	大口町立 大口西 小学校	教諭	松尾　太郎（まつお　たろう）	男	2	豊かな人間性と強い使命感をもち、民間企業での知見を活かして自校の教育課題の改善に向けて、実直かつ地道に取り組んできた。現在は校務主任や特別支援教育コーディネーターとして、卓越した働きぶりで学校運営の要を担っている。また、他の職員とコミュニケーションを積極的にとり、組織力の向上や改善に尽力し信頼が厚い。
19	1	愛西市立 北河田 小学校	教諭	溝口　由香（みぞぐち　ゆか）	女	3	物事に真摯に向き合い、丁寧に粘り強く対応するため、人望も厚い。特に、生徒指導においては、深い愛情をもって寄り添い、一人一人の個性や特性を把握し、きめ細かな支援、指導を行うことができる。12年間の豊富な主任経験を生かし、自らの範で示し指導助言にあたる姿勢は、他の教員の模範となり、学校運営の柱となっている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
20	1	弥富市立 桜 小学校	教諭	伊藤　達也（いとう　たつや）	男	2	教務主任として、学校全体の教育活動を把握し調整する能力が高い。2017年度独立行政法人国立特別支援教育総合研究所主催「交流及び共同学習推進指導者研究協議会」に県代表として参加した。愛知教育大学附属特別支援学校で得た経験や知識を生かした指導助言で、教職員や保護者より信頼を得て、学校運営の要となり活躍している。
21	1	大治町立 大治西 小学校	教諭	岡本　由紀子（おかもと　ゆきこ）	女	2	教務主任として常に最新の教育動向を把握し、課題意識をもって業務に取り組み、誠実かつ前向きな姿勢で学校運営を牽引している。優れた情報収集力と連携力、真摯な仕事ぶりは、他の教職員の模範であり、若手育成に貢献するとともに、校内現職教育の推進体制を整備し、主体的に授業改善に取り組む雰囲気を醸成している。
22	1	知多市立 つつじが丘 小学校	教諭	長谷川　有香（はせがわ　ゆか）	女	3	2022年度から勤務校で特別支援教育について中心的存在として活躍している。児童や保護者の思いに寄り添った指導・支援を通して、勤務校の通級指導の充実に貢献している。また、2021年度から４年間、知多市教科等指導員（特別の教科道徳）として、市内の若手教員に助言し、心の教育の分野で教員の模範となっていた。
23	1	美浜町立 上野間 小学校	教諭	牧野　明香（まきの　あすか）	女	3	学級経営や授業において、児童が学びや自身の成長を実感できる活動を取り入れるなど、見通しをもって主体的に取り組める児童の育成に注力している。児童を主役とした様々な教育活動は他の模範となっている。常に温和で親身になって人と接することができる人柄から職員や保護者からの信頼も厚い。
24	1	武豊町立 衣浦 小学校	教諭	山本　篤司（やまもと　あつし）	男	1	2019年度に、道徳の研究実践が「学校現場発、これが本物の道徳科の授業づくり」に掲載された。2022年度に、学術誌「スポーツ教育学研究」に、運動有能感等に及ぼす影響に関する研究論文が掲載された。他にも、体育と道徳の研究実践が教育書籍に紹介された。また、2022年度から2025年度には、県総合教育センター主催小中学校初任者研修「スタンツ」指導の講師を務めるなど、教員の資質向上、力量向上にも貢献した。
25	1	岡崎市立 岡崎 小学校	教諭	小林　怜司（こばやし　れいじ）	男	3	岡崎市教育委員会委嘱の特別委員会「学校教育活動研究委員会」や「新しい学校デザイン推進委員会（部活動検討）」の委員を務めるなど、全市的に活躍している。2015年度に体育主任として研究の中心となって実践に取り組み、第54回全国学校体育研究大会における所属校の学校体育優良校受賞に大きく貢献した。
26	2	刈谷市立 小垣江 小学校	栄養教諭	二村　翠（ふたむら　みどり）	女	2	2018年度に西三河栄養教諭研究会の副会長を担った。2023年度には教職員支援機構の食育指導者養成研修を受講し、その研究成果を基に2024年度の学校食育推進研修会で県内の栄養教諭を対象に講義を行った。2025年度からは県栄養教諭研究協議会の書記を務めており、若手栄養教諭の模範となって活躍している。
27	1	豊田市立 挙母 小学校	教諭	宗像　さやか（むなかた）	女	2	国語教育に対する専門性が高く、2021年度から2023年度にかけて、豊田市教科領域等指導員（国語科）を務めている。長年、自主研究会に参加し、学んだことを校内研修で還元することで、所属する教員の資質向上に貢献をした。児童への愛情や教育に対する熱意があり、教務主任として学校運営の中心となって活躍している。
28	1	豊田市立 浄水 小学校	養護教諭	草川　美樹（くさがわ　みき）	女	2	主任養護教諭として、2018年度から豊田市新規採用養護教諭研修の指導者を務め、高い専門性や豊富な経験等で、人材育成に尽力した。また、市内の養護教諭の研究に関して助言し、市全体の学校保健の発展に寄与している。児童一人一人に応じた支援や、保護者への丁寧な対応、教職員との円滑な連携により、周囲からの信頼が厚く、他の模範である。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
29	1	豊田市立 浄水北 小学校	教諭	服部（はっとり）　加純（かすみ）	女	2	使命感をもって教育実践を積み重ね、2010年度に総合的な学習の時間、2013年度には図書館の領域で豊田市教育論文の入選を果たした。2023年度には家庭科における小学校教育課程編成委員を務め、市の教育の発展に大きく貢献した。教務主任として学校運営を支えるとともに、若手教員の思いに寄り添ったきめ細かな指導・助言を行っている。
30	1	豊田市立 豊田 特別支援学校	栄養教諭	重田（しげた）　玲子（れいこ）	女	2	2023年度から３年間、文部科学省委託事業「食に関する健康課題対策支援事業」に委員として参加した他、ＪＩＣＡ事業における学校給食研修の講師を務めた。豊田市における給食物資選定や献立検討、衛生管理などの中心的な業務を行っている他、若手栄養教諭の相談に応じたり、指導的役割を果たしたりして人材育成にも寄与している。
31	1	安城市立 里町 小学校	教諭	稲田（いなだ）　喬（たかし）	男	3	安城市教育委員会指導員（総合的な学習の時間）を６年間務め、学校訪問や要請訪問等において児童生徒一人一人を大切にした授業づくりに関する指導・助言を熱心に行った。2022年度の県総合教育センター主催の中堅教諭資質向上研修では、キャリア教育に関する講師を務めるなど、後進の育成に尽力する姿は他の模範である。
32	1	知立市立 知立東 小学校	養護教諭	安田（やすだ）　綾野（あやの）	女	2	2008年度からの３年間と2015年度には三河教育研究会常任委員（養護部会）として研究に取り組んだ。また、2022年度からの３年間は知立市教科等指導員（養護）として市内外の養護教諭の資質向上に尽力した。2025年度からは、主任養護教諭として活躍し、誠実で思いやりのある仕事ぶりが他の模範となっている。
33	1	高浜市立 港 小学校	教諭	浜下（はました）　洋之（ひろゆき）	男	2	2012年度及び2018年度に高浜市教育研究論文で佳作入選、2016年度から５年間にわたり教科等指導員（総合学習・社会）を務めるなど、教育に対する高い使命感をもって職務を果たした。支援が必要な児童の学習面や生活面の状況を把握し、それぞれの特性や課題に応じた支援を適切に行うことで、児童の成長を支えている。
34	1	豊橋市立 八町 小学校	教諭	髙橋（たかはし）　嘉知子（かちこ）	女	3	長年にわたり低学年の学年主任を務め、確かな指導力と明朗快活な人柄により、児童・保護者・同僚から厚い信頼を得ている。児童の意欲を引き出す卓越した授業力と実行力で学校教育を牽引し、若手育成にも尽力している。イマージョン教育の研究に尽力し、豊橋市立八町小学校での自主研究発表の公開授業でも高い評価を得た。その高い研究心と実践力により、現任校になくてはならない教員である。
35	1	豊橋市立 鷹丘 小学校	教諭	坂柳（さかやなぎ）　言衣（ことえ）	女	2	温厚で誠実な人柄で、教職員、児童生徒、保護者一人一人に真摯に向き合い、信頼関係を基盤とした教育活動を実践している。日本語初期支援コース「みらい西」の運営や実態に応じた教材開発、外国人児童生徒へのきめ細かな日本語指導に尽力するとともに、市の外国人児童生徒教育の推進・充実に大きく貢献している。
36	1	豊橋市立 中野 小学校	教諭	杉原（すぎはら）　知世（ともよ）	女	3	温厚で誠実な仕事ぶりである。特別支援学級主任を歴任し、困り感を抱える児童に粘り強く寄り添う。児童に積極的に声をかけ、愛情を注ぎながら学びを支援し、成長をともに喜ぶことで自己肯定感を育んでいる。同僚性も高く、学級担任の相談に耳を傾け、一緒になって解決策を考える姿勢はすべての教職員から高い信頼を得ている。
37	1	豊川市立 一宮西部 小学校	教諭	近藤（こんどう）　雅輝（まさき）	男	2	2016年度から３年間、市の研究委嘱を受けた小坂井中学校で研究主任を務め、研究成果を市内外に広く還元した。さらに、2021年から５年間、豊川市教科等指導員（理科）を務めた。現任校では、チーム担任制を円滑に進めるため、その目的や効果を理解し、児童、教職員、家庭、地域全体を見通し、細部にまで配慮しながら丁寧に教育活動を進めている。
38	1	蒲郡市立 形原 小学校	教諭	牧野（まきの）　浩嗣（こうじ）	男	2	優しく温厚な人柄で、常に謙虚な態度で誠意をもって対応することから、職員のみならず、児童、保護者等、周囲からの信頼が厚い。教務主任として、職員の声に耳を傾け、教科指導はもちろん、生徒指導、特別支援教育等、バランスよく指導・助言ができ、若手教員の育成に貢献している。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
39	1	田原市立 田原南部 小学校	教諭	河邉（こうべ）　奈美（なみ）	女	2	田原市教職員会研究委員会音楽部会の主任として、５年間田原市の音楽教育研究の推進に努めた。また、2023年度県小中学校音楽教育研究大会において、指導案やリーフレットの検討や会の運営に尽力した。県教育文化振興会の個人研究助成に応募し、音楽教育の指導法について２年間研究を行った。
40	1	田原市立 田原中部 小学校	教諭	上田（うえだ）　幸輝（こうき）	男	3	強い情熱と信念をもって教育活動に邁進し、複数の研究指定校で理科教育や進路指導の研究推進に尽力してきた。教務主任として、異校種連携やキャリア教育の推進に手腕を発揮し、地域の特性を生かした学校運営の推進に貢献している。また、前任校では陸上競技部監督を務め、県中学校駅伝大会男子の部での優勝、および全国大会出場という輝かしい実績へと生徒を導いた。
41	1	新城市立 東郷西 小学校	教諭	山本（やまもと）　梢（こずえ）	女	2	国語科教育に関する造詣が深く、県の中堅教諭資質向上研修等の講師を複数回務め、2024年度には「授業を学ぶ会」授業者として市内教員に授業を公開し、新城市の国語科のリーダーとして活躍している。自らの実践研鑽にも真摯に取り組み、最優秀賞を含め２度、市内の教育論文で入賞を果たした。さらに、学級経営に長け、他の教員の模範となっている。
42	1	設楽町立 田口 小学校	教諭	髙森（たかもり）　彦輝（げんき）	男	1	卓越した理科の教科指導力を有し、児童の探究心や科学的思考力を育む独創的な授業実践を展開してきた。全国規模の「ソニー子ども科学教育プログラム奨励賞」を受賞するなど顕著な成果を収め、地域および本県の教育水準の向上に多大なる寄与を果たした。加えて、教務主任の職においては、学校全体の教育活動の的確な統括と調整に手腕を発揮している。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
43	1	一宮市立 北部 中学校	教諭	梶浦（かじうら）　剛（たけし）	男	2	明るく誠実な人柄で職場に活気をもたらし、教務主任として優れた調整力で学校運営を支えるとともに、現職教育の推進役として校内研究を牽引している。また、一宮市の学習指導法・評価研究委員および理科の教科等指導員を務めて理科教育の向上に寄与したほか、現在は一宮市いじめ対策推進委員として尽力している。
44	1	一宮市立 木曽川 中学校	教諭	稲垣（いながき）　里恵（りえ）	女	3	生徒に温かく寄り添い、個に応じた分かりやすい国語の授業を実践して厚い信頼を得ている。特に特別支援教育への造詣が深く、生徒の自立支援や小中連携に積極的に取り組んでいる。指定研究論文の入選や研究集会での発表を経て、現在は一宮市の学習指導法・評価研究委員として特別支援教育の推進に活躍している。
45	1	小牧市立 光ヶ丘 中学校	教諭	成田（なりた）　優作（ゆうさく）	男	2	温厚で穏やかな人柄を備え、何事においても生徒の気持ちを尊重するため、生徒や保護者からの信頼が厚い。2016年度に小牧市技術・家庭科教育研究会の研究副主任を努め、尾教研愛日支部教育研究集会においてその取組を発表した。また、2026年度に小牧市教員会教育研究部副部長を務め、自立した生活を営み、他者と協働しながらよりよい生活を工夫・創造する児童生徒の育成に尽力している。
46	1	稲沢市立 平和 中学校	教諭	堀田（ほった）　忠孝（ただたか）	男	2	温厚で誠実な人柄で、職場に安心感をもたらしている。教職員に寄り添いながら組織を円滑にまとめ、高い専門性に基づく的確な指導と助言により厚い信頼を得ている。中学校中堅教諭資質向上研修の教科指導研修の講師、稲沢市教科等指導員を務め、県および稲沢市全体における国語教育の推進と教員の資質向上に大きく貢献している。
47	1	尾張旭市立 西 中学校	教諭	堂込（どうごもり）　勇貴（ゆうき）	男	2	進路指導主事として制度を熟知し、的確な進路選択を支援した。2026年度からは学年主任として卓越した組織マネジメント力を発揮している。生徒指導主事の経験も深く、未然防止を重視した生徒に寄り添う指導に尽力した。教科指導では尾張旭市教育論文最優秀賞を受賞するなど優れた実践を展開しており、豊かな人間性と高い専門性をもつ姿は本県教職員の模範として高く評価されている。
48	1	日進市立 日進中学校 青葉分校	教諭	花城（はなしろ）　祐樹（ゆうき）	男	2	2025年度から2026年度にかけて日進市情報教育研究会の庶務として、児童生徒の情報モラルに危機を感じ、研究会で情報モラル教育の内容を提案、実践できるよう教育委員会と連携している。青葉分校に通う児童生徒に対し、教務主任自ら率先して粘り強く指導を行い、他の教職員に模範を示している。
49	1	北名古屋市立 訓原 中学校	教諭	片出（かたで）　佳江（よしえ）	女	3	特別支援学級主任として校内支援体制の充実を図ったり、特別支援教育に携わる教職員の育成や連携に関して自身の経験やノウハウを積極的に伝えたりし、地区や市内の特別支援教育の充実・発展に寄与した。英語科の指導でも高い専門性と優れた技術を発揮している。地道な活動を継続しており、教職員の模範となっている。
50	1	あま市立 七宝 中学校	養護教諭	佐藤（さとう）　優恵（まさえ）	女	2	常に自己研鑽に励み、高い危機管理意識をもち校内の指導体制構築を進め、確かな判断力と対応力、誠実な仕事ぶりで教職員からの信頼も厚い。2020年度より３年間県教育委員会海部教育事務所指導主事として、2025年度より県養護教育研究会庶務として様々な立場から少経験養護教諭のサポート並びに養護教諭全体の資質向上に貢献した。
51	1	蟹江町立 蟹江北 中学校	教諭	峯村（みねむら）　周一（しゅういち）	男	2	教務主任として、教育目標と校長の経営方針を正しく理解し、その実現に向けて具体的かつ先を見通した教育活動を計画、推進することができる。県道徳教育研究大会において研究副部長を務めた。県総合教育センター主催の教育研究リーダー養成研修に参加し、成果を論文にまとめた。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
52	1	半田市立 半田 中学校	教諭	好田（こうだ）　元希（げんき）	男	2	特別支援教育に造詣が深く、特別支援学校での勤務経験を生かして活躍している。2025年度には県総合教育センター特別支援教育初心者研修の講師や、知多地区早期教育相談特別支援総合アドバイザーなどを務め、地域の専門性向上に大きく貢献した。校内においては特別支援教育コーディネーターとして、これらの先進的な経験を研修等で精力的に還元している。
53	1	常滑市立 南陵 中学校	教諭	戸田（とだ）　克典（かつのり）	男	3	特別支援学級主任として生徒のニーズに応じた丁寧な指導を行い、通常の学級の支援も含め同僚に的確な助言を続けている。社会科の授業力も高く、部活動でも生徒の自主性を大切にしている。常滑市個別の教育支援計画「しとねる」改訂や研究部会の運営に携わり市全体の特別支援教育の推進に貢献しており、厚い信頼を得ている。
54	1	東海市立 横須賀 中学校	教諭	伊藤（いとう）　琴恵（ことえ）	女	3	特別支援学級主任として高い良識と熱意をもち、的確なアセスメントに基づき自立活動や生活単元学習の充実に尽力し、本校の特別支援教育の土台を築いた。専門免許の取得や研修への積極的な参加など最新の知識を求め研鑽を積む姿は他の模範である。2026年度は東海市特別支援教育研究部会の庶務として研究推進に多大に貢献しており、その卓越した手腕と情熱を高く評価する。
55	1	東浦町立 東浦 中学校	教諭	小島（こじま）　啓吾（けいご）	男	2	生徒の実態に即した数学科の習熟度別学習を実践し、確かな学力の定着に努めている。2025年度からは学年主任として卓越した組織マネジメント力を発揮し、明確なビジョンを提示して後進の育成と学年経営に尽力した。また、県中小学校体育連盟バレーボール種目の専門委員を10年間務め、県大会の運営等に多大なる貢献を果たすなど、その高い指導力と献身的な姿勢は他の模範である。
56	1	岡崎市立 翔南 中学校	教諭	柴田（しばた）　聡子（さとこ）	女	3	市の教育研究論文において４回にわたり入賞を果たすとともに、現職研修委員会音楽部の世話係を務めるなど、市内の音楽教員の授業力向上や後進の育成にも多大なる貢献を残している。さらに、卓越した音楽の指導力を有し、合唱部顧問として全日本合唱コンクール全国大会２年連続金賞、ＣＢＣこども音楽コンクール全国大会第２位をはじめ、数々の高評価を得てきた。
57	1	岡崎市立 福岡 中学校	教諭	太田（おおた）　秀実（ひでみ）	女	3	岡崎市教育論文において2023年度と2024年度の連続で最優秀賞を受賞するなど、充実した教材研究に裏打ちされた国語科の授業に定評がある。2025年度から岡崎市現職研修委員会国語部の世話係を務めたり、勤務校では学年主任を務めたりするなど、ミドルリーダーとして活躍の範囲を広げている。
58	2	岡崎市立 矢作 中学校	教諭	今泉（いまいずみ）　力（つとむ）	男	3	岡崎市教育論文で優秀賞を受賞するとともに、岡崎市小中学校現職研修委員会理科部の世話係やソニー科学教育研究会の運営委員を務めるなど、理科教育の推進に大きく貢献している。また部活動においては、岡崎市ソフトテニス部の副部長を務め大会運営に尽力するなど、幅広い分野での活躍が見られる。
59	1	岡崎市立 六ツ美 中学校	教諭	江藤（えとう）　友美（ゆみ）	女	3	2021年度から2023年度及び2026年度に、岡崎市算数・数学部世話係を務め、市全体の研修会の企画・運営等を行ったり、2021年度から2022年度まで勤務校の研究主任を務めたりして、教員の授業力向上に大きく貢献した。一人一人の生徒に寄り添う姿勢や、適切かつ柔軟に保護者に対応する姿は、他の模範である。
60	1	碧南市立 西端 中学校	教諭	永田（ながた）　竜司（りゅうじ）	男	2	2025年度から校内不登校ケース会議の中心となって、精力的に不登校対策に取り組んでいる。誰の意見にも真摯に耳を傾けて、教員、生徒、保護者の理解を得ながら支援を進める丁寧な仕事ぶりは秀逸である。2026年度から碧南市教科指導員（算数・数学）となり、市内小中学校での教科指導に尽力し、所属する教員の資質向上にも貢献をしている。
61	1	豊田市立 朝日丘 中学校	教諭	吉田（よしだ）　憲司（けんじ）	男	2	2020年度から2022年度に豊田市教科領域等指導員（道徳）を務め、研究会の成果を校内研修で還元するなど、教員の資質向上を図った。また、2024年度には、県の教科用図書調査研究会の調査員（道徳）を務め、教科書選定について多大な貢献をした。教務主任として学校運営の中心を担い、先を見通した綿密な計画と細やかな配慮で教育活動を推進している。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
62	1	豊田市立 前林 中学校	養護教諭	本間（ほんま）　美由紀（みゆき）	女	2	主任養護教諭として、豊田市の食物アレルギー対応給食検討委員及び管理システムＷＥＢ化検討委員を務め、食物アレルギー対応体制の整備に貢献した。また、初任者研修の講師や養護教諭への助言を通して人材育成に尽力した。校内ではＳＳＴを活用した心の健康づくりを推進し、生徒や教職員から厚い信頼を得て、学校運営の充実に大きく寄与している。
63	1	安城市立 篠目 中学校	教諭	森（もり）　洋一（よういち）	男	2	生徒指導の改善に取り組み、問題を抱える生徒や支援を要する生徒に真摯に向き合う姿勢から、教員のみならず、生徒や保護者の信頼が厚い。制服や校則の変更などの新たな取組等にも誠実に向き合って実行し、成果をあげている。また、安城市中高生徒指導連絡協議会庶務や市教育研究会庶務として運営に関わり、教員の資質向上に貢献した。
64	1	西尾市立 西尾 中学校	教諭	中島（なかしま）　俊明（としあき）	男	3	2020年度から５年間、西尾市教科指導員（国語科）を務めた。国語の指導力があり、優れた実践を数多く行うとともに、教育論文の執筆も精力的に行った。また、2024年度と2025年度には、市内の研究発表校の講師を務めるなど、教員の授業力向上に寄与した。地道に教育活動に取り組む姿は、他の教職員の模範となっている。
65	1	西尾市立 鶴城 中学校	教諭	志賀（しが）　一友（かずとも）	男	2	2016年度に愛知県総合教育センターにおいて、授業のユニバーサルデザイン化についての講師を務めた。2022年度から２年間、西尾市教科指導員（理科）として市内の多くの学校で講師を務め、市の理科教育の発展と教員の資質向上に貢献をした。温和で誠実な人柄から信頼も厚く、教務主任として学校運営の要となって活躍している。
66	1	みよし市立 三好丘 中学校	教諭	四浦（ようら）　佐衣子（さえこ）	女	3	2014年度から４年間、愛知教育大学附属特別支援学校において特別な支援を要する児童生徒への支援について研究実践をした。その経験を生かして、2022年度より３年間、みよし市指導員（特別支援教育）を務めることで、市内小中学校の教育実践に指導・助言するなど特別支援教育の発展に多大なる貢献をしてきた。
67	1	幸田町立 幸田 中学校	教諭	池田（いけだ）　千尋（ちひろ）	男	2	2025年度県総合教育センター教育研究調査事業「自ら学ぶ力の育成に関する研究」の研究協力校代表委員として、学ぶ意欲を高め、学び合いを創り出す授業づくりに関する研究成果をまとめて発表した。常に児童生徒に寄り添う姿勢で職務に取り組んだり、若手教職員の指導に尽力したりする姿勢は、他の教職員の模範となっている。
68	1	豊橋市立 高豊 中学校	教諭	生田（いくた）　順一（じゅんいち）	男	2	誠実で教育への情熱にあふれ、児童生徒や保護者に寄り添う姿勢は他の模範である。豊富な研究実践の経験から、三河地区研究会の運営や他市での研究会講師を歴任した。豊橋市教科等指導員（国語）としては、授業者の想いに寄り添い、的確な指導助言を行うことで、市の国語科教育を牽引している。高い専門性と優れた指導力をもつその姿が、高く評価されている。
69	1	豊川市立 西部 中学校	教諭	伊藤（いとう）　敦章（あつあき）	男	2	愛知教育大学附属岡崎小学校での研究経験を活かし、豊川市教科等指導員（国語）として、市内小中学校の授業研究や現職研修などで的確な指導・助言を行った。高い識見や誠実な対応は、市内の教職員から厚い信頼を得た。また、県総合教育センターの小学校中堅教諭資質向上研修講師、県義務教育問題研究協議会専門部会委員等も務めた。
70	1	豊川市立 代田 中学校	教諭	田中（たなか）　美穂（みほ）	女	2	青年海外協力隊や教職大学院で培った国際的感性と高度な専門性を生かし、研究主任等として教育活動を強力に牽引してきた。校内では司令塔として、緻密な調整力と先見性ある指示で組織を円滑に動かしている。現職研修でも職員のニーズを捉えたタイムリーな企画や的確な助言を行い、人柄と識見の両面で絶大な信頼を得ている。その卓越した貢献は、まさに地域の教員の模範に相応しい。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
71	2	愛知県立 南陽 高等学校	教諭	牧野（まきの）　隼弥（じゅんや）	男	2	2025年度から総合学科推進部主任として、「総合的な探究の時間」における地域の企業・団体と連携した課題解決型学習を推進するとともに、勤務校の魅力発信に尽力し、生徒の学びの充実と地域で活躍する人材の育成に貢献した。また、県高等学校文化連盟放送専門部長として、県内放送部活動の発展に寄与した。
72	1	愛知県立 瀬戸北総合 高等学校	教諭	今井（いまい）　岳宏（たけひろ）	男	2	教務主任として学校運営の充実に貢献するとともに、理科教育の研究や若手教職員の育成にも尽力し、学校全体を牽引するミドルリーダーとして活躍している。また、高等学校教育課程課題研究研究員として研究発表における中心的な役割を担っている。その成果は校内にも還元するなど、教育活動の充実にも寄与している。
73	1	愛知県立 長久手 高等学校	教諭	中田（なかだ）　拓麻（たくま）	男	2	教務主任として新学習指導要領の目指す資質能力の育成に向けた授業方法を研究し、実践を重ねながらスキル向上を図った。デジタルツールもいち早く取り入れ、他の教職員に研究成果を還元しながら校内全体の授業力の底上げに寄与した。また、県の国語科教育研究会の役員や初任者研修等の講師を務めるなど、県の高校教育の充実に貢献した。
74	1	愛知県立 津島 高等学校 ・附属中学校	教諭	大谷（おおたに）　暁子（あきこ）	女	1	探究活動の基盤整備や生徒プロジェクト支援に寄与し、国際探究科の設置にも中心的役割を果たすなど、学校理念の実現に貢献した。国際交流においては海外派遣の引率や姉妹校提携、オンライン交流、留学生受け入れを推進した。さらに英語教育推進リーダー中央研修を修了後、県の英語教育推進リーダーとして指導者研修の講師を務め、複数の分野で活躍している。
75	1	愛知県立 佐屋 高等学校	教諭	深草（ふかくさ）　千秋（ちあき）	女	2	職責に対し常に使命感をもち、若手教職員の道標的な存在である。ベテランとして担任業務や家庭科での教科指導で範を示す姿は、家庭科教員以外からも手本としての評価を得ている。長年、高等学校家庭科研究会の専門委員や産業教育に関する役職を務め、家庭科被服分野の教育の充実及び産業教育の発展に寄与した。
76	1	愛知県立 大府東 高等学校	教諭	藤村（ふじむら）　亮二（りょうじ）	男	2	生徒指導主事として、目の前の課題を真摯に受け止め、学校をより良くしたいという確固たる信念をもちながら、対話的な生徒指導を推進するとともに、教育相談体制の強化にも取り組んでいる。2024年度から2025年度にかけて、高等学校教育課程課題研究研究員を務め、研究成果を全県に広めるとともに、授業改善を進めている。管理職をはじめとして周囲の教職員からの信望が厚い。
77	1	愛知県立 豊田南 高等学校	教諭	渡邉（わたなべ）　幸多（こうた）	男	2	誰もが楽しめる体育授業の実践と授業改善に努めるとともに、優れた調整力と統率力を発揮し、保健主事、生徒指導主事として学校運営の中核を担ってきた。卓越した判断力と実行力で教育活動を支え、その功績は顕著である。また、運動部活動指導者研修会の講師も務め、自らの専門性を他校の教職員の資質向上にも寄与すべく、情熱をもって取り組んでいる。
78	2	愛知県立 豊田南 高等学校	教諭	鷲見（わしみ）　昂汰（こうた）	男	2	2023年度より学年主任としてキャリア教育の充実に尽力し、生徒の主体的な学びと希望進路実現に貢献した。また、豊田市ダービーシャー派遣事業の団長として国際理解教育を推進した。2026年度からは進路指導主事として学校全体の進路指導の充実に取り組み、学校運営にも大きく寄与している。
79	1	愛知県立 豊田 高等学校	教諭	小柳（こやなぎ）　雄一郎（ゆういちろう）	男	2	温和で誠実な人柄と高い調整力により、教職員、生徒及び保護者から厚い信頼を得ている。進路指導主事として生徒の実態を的確に把握し、生徒が希望する進路の実現に向けた取組を推進するとともに、若手教職員の育成にも尽力している。さらに、教育環境の変化を踏まえ、勤務校の将来を見据えた学校運営に貢献している。
80	1	愛知県立 足助 高等学校	教諭	熊﨑（くまざき）　紀文（のりふみ）	男	1	勤務校の探究活動及び観光教育の中核として産学官連携による実践的教育を推進し、生徒の主体的な学びの深化に大きく寄与している。2025年度の第９回「ジャパン・ツーリズム・アワード」観光庁長官賞受賞の原動力となるなど外部からの評価も高く、その先見性と実行力は教職員の模範である。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
81	1	愛知県立 岡崎商業 高等学校	教諭	小河（おがわ）　悠子（ゆうこ）	女	1	温厚誠実で責任感が強く、生徒に愛情をもって接する信頼のおける人物である。家庭科にビジネスの視点を取り入れた授業や外部連携を推進するなど、創意工夫を凝らした教育を展開している。全国高等学校家庭科技術検定被服製作研究評価部本部委員を務め、技術指導や教材編集に携わった成果を校内の家庭科教育に還元している。
82	1	愛知県立 刈谷北 高等学校	教諭	児玉（こだま）　靖宏（やすひろ）	男	2	2022年度より教務主任を務め、校内の様々な改革に取り組んできた。特に、不登校生徒に対する遠隔授業の実施に際しては、マニュアルの作成に一早く取り組み、その成果は、校内だけでなく県内各校のモデルとなった。変化を柔軟に受け止め、前向きに改革に取り組む姿勢は他の模範である。

教職員表彰受賞者名簿

【特別支援学校】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
83	1	愛知県立 岡崎 盲学校	教諭	鎌田（かまた）　昌芳（まさよし）	男	2	自身の経験と専門性を生かして生徒一人一人に寄り添った指導を実践し、多くの生徒の社会的自立に寄与している。校務分掌主任を13年間歴任し、盲教育の充実・発展に貢献するとともに、2020年度から２年間、日本理療科教員連盟中部支部副支部長として尽力するなど、特別支援教育の発展に貢献している。
84	1	愛知県立 岡崎 聾学校	教諭	原（はら）　和大（かずひろ）	男	2	特別支援教育に対して信念と情熱をもち、児童生徒や保護者から絶大な信頼を得ている。教務主任として他の教職員への指導・助言を行うとともに、教育課程の改善にリーダーシップを発揮している。学校の中心となって校内研究を推進し、県総合教育センターでの研究発表を通して県内の教員の資質向上にも貢献した。
85	1	愛知県立 春日台 特別支援学校	教諭	山本（やまもと）　望（のぞみ）	女	2	教育支援部主任として、地域の特別支援学級担当者や勤務校の教職員からの相談や助言等に熱心に取り組んでいる。さらに、特別支援教育コーディネーターとして、関係諸機関等との連携はもとより、特別支援教育のセンター的役割を果たすことで、教職員の教育力向上に大きく貢献している。
86	1	愛知県立 安城 特別支援学校	教諭	五藤（ごとう）　秀典（ひでのり）	男	2	教務主任としてリーダー的な役割を担い、授業の改善や学習の充実に向けて、個別の教育支援計画や指導計画がより効果的に活用できるように尽力している。高い専門性を生かして、各種研修会で講師として活躍し、県全体の特別支援教育の充実に大きく貢献している。
87	1	愛知県立 名古屋 特別支援学校	教諭	松岡（まつおか）　祐一（ゆういち）	男	3	教育に対する熱意が高く、常に自己研鑽に励み、卓越した指導力を発揮している。民間企業との協働プロジェクトを主務者として牽引し、先進的な研究を推進している。自立活動主任として教職員のニーズに応じた研修を開催するなど、学校運営にも積極的に参画している。今後も特別支援教育への貢献が大いに期待できる。
88	1	愛知県立 一宮 特別支援学校	教諭	村瀬（むらせ）　千晴（ちはる）	女	2	中学部教務主任として、個別の教育支援計画等を活用して保護者との連携を深め、教育活動の充実に寄与した。主任同士で協働作業に尽力し、幼稚部から高等部まで、連続性のある支援計画を整備した。また、校内研修の講師を務め、教職員の専門性向上に尽力するなど周囲からの信頼が厚い。
89	1	愛知県立 小牧 特別支援学校	教諭	林（はやし）　昌弘（まさひろ）	男	1	ＩＣＴ教育推進の中核として、授業改善と教職員のリテラシー向上を牽引するとともに、2024年度からはＤＸハイスクール事業の主務者として情報環境の整備や指導力向上に尽力している。研究会で実践を広く発信し、特別支援教育におけるＩＣＴ教育の普及・発展に貢献している。高等部教務主任としても優れた実行力と調整力を発揮し、他の模範となっている。
90	1	豊橋市立 くすのき 特別支援学校	教諭	笛岡（ふえおか）　淳代（あつよ）	女	1	産業科の特色ある教育活動である喫茶サービス(スマイルカフェ)の運営に中心的に携わり、カフェで提供する多くの新商品を開発した。接客指導にも精力的に取り組み、３名の生徒を全国障害者技能競技大会への出場に導いた。向学心が高く謙虚に学ぶ姿勢は、他の教職員の模範となっている。

教職員表彰受賞者名簿

【事務職員】

部門の「１」は教職員表彰、「２」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名（よみがな）	性別	表彰項目	実践内容
91	1	知多市立 岡田 小学校	主査	高橋（たかはし）　亮之（あきゆき）	男	2	2025年度から知多地方学校事務の手引編集委員会の副委員長、知多市共同学校事務室南ブロックの副室長として、学校事務の機能強化や勤務環境の改善等に向けて尽力している。 また、常に管理職や職員等と連携協力し、学校教育目標の実現に向けて、成果や課題を整理したり、課題に対する解決策を提案したりするなど、学校経営の推進力となっている。
92	1	岡崎市立 甲山 中学校	主査	畔柳（くろやなぎ）　貴子（たかこ）	女	2	2024年度東海地区公立小中学校事務研究会研究部長、2025年度全国公立小中学校事務職員研究会理事を歴任し、事務職員の校務運営への参画を進めるとともに、事務職員全体のスキルアップを図っている。 岡崎市共同学校事務室第１ブロックの室長としてきめ細かなブロック運営を行い、事務職員の在り方等について研究を継続している。
93	1	愛知県立 にしお 特別支援学校	主査	田川（たがわ）　菜美（なみ）	女	2	2022年のにしお特別支援学校開校時には、新所属の各種登録や物品等の準備等の中心的な役割を担い、滞りなく開校を迎えることができた。 日頃から関係条例・規則等を整理し、管理職に適切な助言を行っている。若手職員には、自らの知識や経験を交え楽しく説明・指導し、職員の育成と職場の活性化に貢献している。